

診療情報を利用した臨床研究について

東北公済病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内お読みになり、ご自身や家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身や家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。

【研究名】 術後初回受診時のプラスモイスト残存量と関連する因子の検討

承認番号 kkrtohoku-202310otor_S1_01

【対象となる方とその情報】

対象:2023年3月から2024年2月間に当院で鼻手術を行った患者様(200例)

情報:診療記録より取得した臨床情報(手術術式、術後処置までの日数など)

研究期間 2023年10月 ~

【研究の目的及び方法】

目的:内視鏡下副鼻腔手術における新規のパッキング資材であるプラスモイストの有用性に関連した検証をします。

方法:鼻術後副鼻腔した残存量を初回外来で調べ、プラスモイストが残存しやすい患者様と関係する原因となる因子を、診療記録より取得した臨床情報と共に解析します。

【情報の利用又は提供を開始する予定日】 2023年10月の倫理委員会承認日

【研究実施者名】 耳鼻いんこう科 野村 和弘

【試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称】

国家公務員共済組合連合会 東北公済病院

【問い合わせ 連絡先】

国家公務員共済組合連合会 東北公済病院 総務課

電話:022-227-2211

【本臨床試験で得た試料・情報を外国にある者に対して提供する予定はありません】